

2025 年 7 月 26 日（土）大牟田市エコサंकセンター主催「夏エコ教室」において
弊社企画の体験プログラムを展開

小学生が楽しくエコを学ぶ

「廃食油をリサイクル！わくわくエコキャンドル作り」を開催

大牟田市エコサंकセンターで大牟田市内の小学生 19 名が参加
地域で生まれるエネルギーと資源リサイクルのしくみを学ぶ

アスファルトプラントメーカー 田中鉄工株式会社（本社：佐賀県三養基郡基山町、代表取締役社長：末吉文晴）は、2025 年 7 月 26 日（土）に大牟田市エコサंकセンターで行われた小学生向け体験授業プログラム「夏エコ教室」の中で、『廃食油のリサイクル』をテーマにした SDGs の授業と、エコキャンドルづくりを実施いたしました。

当日は大牟田市内の小学生が参加し、家庭から出る使用済み油（廃食油）を、燃えるゴミとして捨てるのではなく、リサイクルすることで貴重な資源として活用することが可能であること、廃食油をリサイクルすることで様々な環境問題に貢献できるということを、動画や体験授業、グループワークを通して学習してもらいました。



大牟田市エコサंकセンターは、環境学習とリサイクルの実践を推進する「市民交流・学習センター」と、地元企業の環境ビジネスを支援する「産業支援センター」が一体となった公共施設です。環境について気軽に学べる体験教室やイベントが定期的に開催されており、毎年夏休み期間中には、小学生向けのエコ体験授業プログラム「夏エコ教室」が実施されています。

今年度の「夏エコ教室」は、7 月 24 日から 8 月 21 日までの期間に全 13 教室が開催予定で、弊社が担当するプログラムは定員 20 名の募集にも関わらず、13 教室の中で最も高い人気を集め、早期に満席となりました。

田中鉄工では、地域の家庭から排出される廃食用油を回収し、重油や軽油の代替となるバイオマス燃料として活用。これをアスファルト合材の製造に使用し、地域住民が利用する道路や歩道へと再び還元する、官民一体型の資源循環プロジェクト「Roa(d)cal SDGs Project」を全国各地で展開しています。

今回の「夏エコ教室」への参加は、こうした取組の一環として、未来を担う子どもたちに向けて「家庭から出る使用済み油は、リサイクル可能な貴重な資源である」ことを伝えるとともに、大牟田市における廃食油の回収促進と地域理解の向上を目的としたものです。

イベントではまず、子どもたちに向けて、廃食用油がどのようにリサイクルされ、その後どのように活用されていくのかを、動画を交えて楽しく学習してもらいました。

続いて行われたのは、実際に家庭から回収された廃食用油を使った「エコキャンドルづくり体験」です。好きな香りや色をブレンドしたり、ボトルにシールを貼ったりと、子どもたちは一人ひとりが「自分だけのオリジナルキャンドル」を制作。保護者の皆さまも一緒に参加され、90 分間の教室は終始にぎやかで大盛況となりました。

完成したキャンドルを手にした子どもたちからは、「楽しく廃食用油のリサイクルを学べた」「身近なものを再利用してキャンドルが作れることに驚いた」などの声も聞かれ、教室全体に達成感が広がりました。また授業の最後には、廃食用油の利活用に加え、地球温暖化の原因とされる CO₂ が、実は農業分野で有効活用されている事例なども紹介。「エコ活動」の幅広い可能性に触れる、貴重な学びの機会となりました。



田中鉄工は道路舗装業界のカーボンニュートラル実現を目指し、今後大牟田市をはじめとした全国各地の自治体・教育機関と連携し、積極的に活動を展開してまいります。

■田中鉄工の Roa(d)cal SDGs モデルについて

道路舗装業界のカーボンニュートラルを実現するにあたり、地域の家庭や飲食店等から発生した廃食用油を、アスファルト合材の製造に使用する重油や軽油の代替燃料として、その地域の誰もが利用する道路や歩道に還元するスキームを構築いたしました。廃食用油はその地域から発生する地産地消エネルギーとして、循環型社会の実現に貢献します。また、SO_x・NO_x や CO₂ 排出の削減等、様々な環境負荷軽減エネルギーとして、地球環境の保全に大きく貢献します。



道路舗装業界としては初となる廃食用油を利活用した地産地消型のローカル SDGs の取り組みを、地域を限定せず全国に広げていきたいという想いから、田中鉄工は本取組をプロジェクト化。この想いが、「道路」を通じて繋がり、広がることをイメージし「road(道)」と「local(地域)」をかけた造語として「Roa(d)cal SDGs Project」と名付けました。

■田中铁工(株)とは

1918年(大正7年)創業のアスファルトプラントメーカー

アスファルト合材生産に関わる製品・サービスの提供をメイン事業として展開

本社：佐賀県三養基郡基山町、国内拠点 15 カ所

資本金：9,000 万円 売上高：約 64.6 億円（2025 年 3 月期） 従業員：200 名

- ・経済産業省 2023 年度 はばたく中小企業・小規模事業者 300 社 GX 部門 受賞
- ・経済産業省 サークュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ 参画
- ・経済産業省 地域未来牽引企業 認定
- ・経済産業省 G X リーグ加盟 （“GX 率先実行宣言” にゴールドグレードとして宣言）
- ・環境省 令和 5 年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 参画
- ・環境省 令和 6 年度バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業 参画
- ・国連グローバル・コンタクト・ネットワーク・ジャパン 加盟
- ・札幌商工会議所 SDG s 経営表彰 気候変動アクション部門 受賞
- ・脱炭素チャレンジカップ 2025 奨励賞受賞
- ・群馬県 令和 6 年度 地域と共創する脱炭素イノベーション創出事業のファイナリスト 10 社に選出
- ・北海道 SDGs 推進プラットフォーム 加盟
- ・九州環境エネルギー産業推進機構 加盟
- ・ゼロカーボンシティさがし推進パートナー 加盟
- ・おきなわ SDGs パートナー 加盟

ホームページ：<https://tanaka-iron-works.com>